

令和 6 年 6 月 24 日

原子力施設立地・隣接道府県
原子力災害医療・被ばく医療・機関の長 殿

福井大学医学部附属病院
高度被ばく医療支援センター長
小 淵 岳 恒

令和6年度 「原子力災害医療甲状腺簡易測定研修（福井大学第2回）」
開催の御案内

日頃より高度被ばく医療支援センター業務に御協力いただきありがとうございます。

原子力規制委員会から基幹高度被ばく医療支援センターの指定を受けている量子科学技術研究開発機構、高度被ばく医療支援センターの指定を受けている弘前大学、福島県立医科大学、広島大学、長崎大学及び福井大学の6機関で分担して「甲状腺簡易測定研修」を開催します。

本研修は、甲状腺簡易測定を行う担当者の養成を目的としており、原子力災害時に放射性ヨウ素が環境中に放出された場合に備え、周辺住民等の甲状腺簡易測定を迅速に実施できる体制整備の一環として開催するもので、受講者としては、原子力災害時に甲状腺測定を担当される方及びその可能性のある方が対象となります。

つきましては、貴機関より、本研修受講対象者を御推薦の上、被ばく医療研修ポータルサイトからお申込みいただきますようお願いいたします。

なお、本学以外で開催されます研修につきましては、それぞれの開催機関から案内・募集要項が別途発行されますので、ご承知おきください。

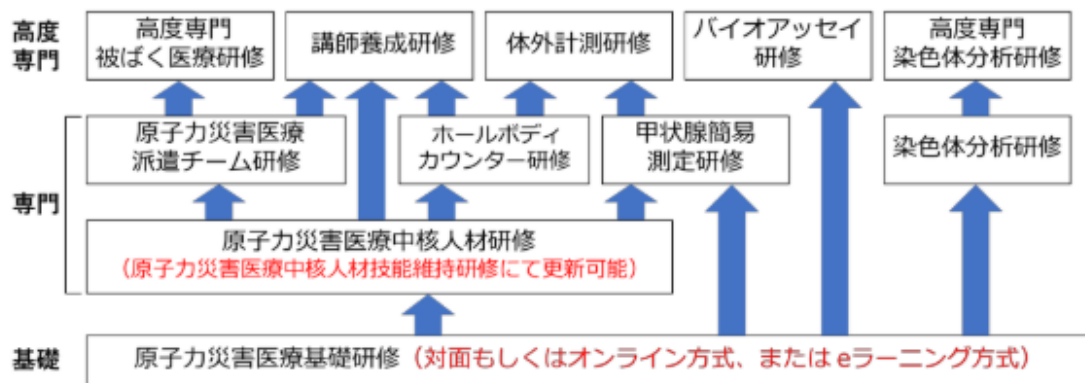
福井大学医学部附属病院
高度被ばく医療支援センター 事務局
TEL : 0776-61-8753 FAX : 0776-61-8754
e-mail : hibakusien@ml.u-fukui.ac.jp

福井大学医学部附属病院

令和6年度原子力災害対策事業費補助金（原子力災害等医療実効性確保事業）

令和6年度 第2回甲状腺簡易測定研修募集要項

本研修は、甲状腺簡易測定を担う担当者の養成を目的としており、原子力災害時に放射性ヨウ素が環境中に放出された場合に備え、周辺住民等の甲状腺簡易計測を迅速に実施できる体制整備の一環として開催するものです。



令和6年度からの原子力災害医療研修体系

1. 目的

NaI (TI) サーベイメータを用いた甲状腺の簡易計測方法の習得

2. 対象者

以下の①、②の両方を満たす方。

①原子力施設立地・隣接道府県の、原子力災害拠点病院、原子力災害医療協力機関等で、原子力災害時に周辺住民等の甲状腺内部被ばくの簡易測定を担当される方、またはその可能性がある方。

※補足1：原子力施設立地・隣接道府県の職員であって甲状腺の被ばく線量モニタリングを担当する者を含む。

補足2：原子力災害医療協力機関においては、B要件の機能を登録している機関または今後B要件の登録を行う予定の機関

(B要件：国または立地道府県等からの指示に基づき、避難住民等に対し甲状腺被ばく線量モニタリングを実施することができる測定要員を保有し、その派遣体制を有すること。)

②原子力災害医療基礎研修もしくは原子力災害医療中核人材研修または原子力災害医療中

核人材技能維持研修を修了し、有効期限内の修了証を有する方。

3. 募集人数及び開催日時

募集人数 10名

開催日時 令和6年8月31日（土）13:00～17:05

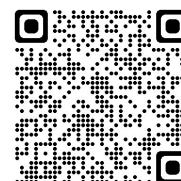
4. 実施場所

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23号3番地

福井大学医学部附属病院 臨床教育研修センター白翁会ホール

アクセス：<https://www.hosp.u-fukui.ac.jp/outline/access/access/>

（福井大学医学部附属病院ホームページ）



5. 研修内容

別記 時間表（案）のとおり

テキストは当日配布

6. 受講料

無料

7. 交通費・宿泊費について

本学の旅費規程に従い、交通費、日当及び宿泊費を支給いたします。詳細については、受講決定後にお知らせいたします。

8. 申込要領

申込期間令和6年6月24日（月）～7月26日（金）

申込は、被ばく医療研修ポータルサイトよりお願いいたします。

<https://retms.nirs.qst.go.jp/retmsWeb/top>



9. 受講決定通知

(1) 研修開始日の2週間前までに本人宛に結果をメールで通知します。応募多数の場合には受講者数を調整させて頂くことがあります。（受講決定は先着順ではありません）受講決定通知が届かない場合は問い合わせ先までご連絡ください。

(2) 受講決定者には経費支払いに関する情報及び書類、研修日程など受講に必要な諸事項を送付します。

(3) 受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は研修の取りやめ、受講決定を取り消す場合があります。

(4) 受講決定後の参加申し込みの取り消しは、原則として認めませんが、やむを得ない事情による場合には「辞退届」の提出が必須となります。

10. 修了証書

基準を満たした受講生には被ばく医療研修認定委員会より修了証書を発行します。発行には約2週間を要するため、後日お知らせすることとなります。

修了証書の有効期限は「発行日の3年後の年度末」とされており、有効期限内に受講資格のある研修を再度受講することにより期限は更新されます。

11. 問い合わせ先

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23号3番地
福井大学医学部附属病院 高度被ばく医療支援センター事務室
TEL 0776-61-8753 (ダイヤルイン)
FAX 0776-61-8754
E-mail hibakusien@ml.u-fukui.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

申込に際してご記入いただきました氏名、住所、口座番号などの個人情報は、本学の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、原子力災害対策指針に基づく原子力災害時における医療体制等の整備に向け、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用致しません。

- ① 原子力施設立地・隣接道府県、原子力規制庁、高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターからの受講記録照会のため
- ② 受講者への連絡のため
- ③ 講師への情報提供のため
- ④ 研修終了後のフォローアップのため
- ⑤ その他研修業務遂行のため

※被ばく医療研修ポータルサイトのサイトポリシーもご参照ください。

令和6年度 第2回甲状腺簡易測定研修（福井大学） 時間表

開催日：令和6年8月31日（土）

場所：福井大学医学部附属病院

シミュレーションセンター トレーニングルーム1～3

時間		区分	内容	会場
12：50～13：00	0:10	—	受講生受付	トレーニングルーム 1～3
13：00～13：05	0:05	—	開講式/ガイダンス	トレーニングルーム 1～3
13：05～13：55	0:50	講義1	我が国の原子力災害対応	トレーニングルーム 1～3
13：55～14：45	0:50	講義2	甲状腺簡易測定の概要	トレーニングルーム 1～3
14：45～14：55	0:10	休憩		
14：55～15：40	0:45	講義3	話題提供	トレーニングルーム 1～3
15：40～16：40	1:00	実習	測定実習	トレーニングルーム 1～3
16：40～17：00	0:20	—	総合討論・質疑応答	トレーニングルーム 1～3
17：00～17：05	0:05	—	閉講式	トレーニングルーム 1～3